てくてくと

第69号
令和3年7月1日発行
発行：社会福祉法人 多摩大和園
編集：広報委員会
印刷：(株)共同印刷所

〒207-0003 東京都東大和市狭山2−1264−5
TEL042−563−8181 FAX042−565−5170
http://www.tamayamatoen.net

ご利用者と職員一緒に元気ゆうゆう体操

『きよはら』と『しんぼり』

この四月より、きよはらのセンター長に就任致しました鈴木と申します。異動してまだ数か月ですが、私の感想も混ぜたきよはら各部署の紹介をさせていただきます。

サービスセンターきよはら デイサービスとして毎日三十名くらいの方が集っています。雰囲気としては近所の寄合所というか「三々五々（自然に人が集まったり離れたりするという意）」という言葉が似合う感じです。一人暮らしの方も多く、ご利用者同士が助け合いながら、明るく逞しく生活されているのを実感しています。

ほっと支援センターきよはら 市民の高齢者総合相談窓口です。きよはらは、このコロナ禍でも来所による相談が多いです。自身や家族のことや近所のこと、時には専門外の相談もありますが、職員はいつでも優しく対応しています。何かの時には相談に乗ってくれる場所として地域に根付いているのだなと感じました。

見守りぼっくすしんぼり 見守るためには「まず訪問」、一軒一軒自宅を訪問し、困りごとはないか、支援が必要ではないかを伺います。昨年度は年間で延べ二千件を訪問しました。七年経って地域の顔見知りもだいぶ増えたと聞きます。不審者扱いも茶飯事でそれでもめげずに訪問しているとも。見守りぼっくすは、あくまでつなぎ役に徹して頑張っています。

そんな「きよはら」と「しんぼり」をこれからも宜しくお願い致します。

きよはらセンター長　鈴木　拓

やまと苑

令和3年7月1日

特養・ショートステイ

【お花見会／四月初旬】

コロナ禍、お花見会を開催しました。感染対策に万全を期し、久々にポポロの歌声を聴き、桜も笑顔も満開でした。

【母の日／五月九日】

母の日特製ランチ＆クリームソーダにご満悦でした！

【父の日／六月二十日】

父の日特製ランチは、A5ランクの国産牛サーロインステーキに舌鼓を打ちました。

サービスセンター

【桜を愛でる会／三月下旬】

満開の桜の花を愛で、季節のスイーツを楽しみました。

【開苑記念日／四月一日】

毎年恒例の握り寿司でお祝いしました。

令和3年7月1日

さくら苑

特養・ショートステイ

【開苑記念日】

四月一日。桜満開の開苑記念日を迎え、お祝い膳を用意いたしました。

【出前】

外食になかなか行けないので、うな重を頼んで施設内でいただきました。

【外気浴】

この日は五月晴れの外出日和。ツツジの花も元気に咲いていました。

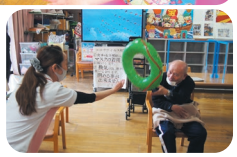
【園芸サークル】

季節のお花以外にも夏に向けてカボチャやナスの苗を植えました。

サービスセンター

【開苑記念日】

ご利用者参加型の開苑記念式典を行いました。今年は人間輪投げを楽しみました。



【ふれあいデイサービス】

ゴムチューブの様な伸びる素材を使って身体の柔軟性を保つ訓練の様子です。

きよはら

令和3年7月1日

在宅サービスセンターきよはら

【お花見】

宴会はできませんが、記念撮影を。

【誕生日会三月～五月】

三月は九十九歳のきよはら最高齢もいらっしゃいました。

【おやつ作り　五月】

今回は抹茶パフェ。パンケーキ・フルーツ・小豆・抹茶アイス・カスタードクリーム・ホイップクリームの豪華スイーツ。

◇ご存じですか？　生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業とは

住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、生活支援・介護予防の基盤作りを目指す事業です。経験豊かな高齢者が、地域を支える担い手として社会参加し、自主的かつ継続的に活躍できるような「住民主体の地域づくり」を目的としています。

平成27年の介護保険法改正により、協議体と生活支援コーディネーターの設置が義務付けられました。

協議体とは

地域づくりを実際に進めるための話し合いの場を協議体といいます。

東大和市には、市全体の話し合いをする「第1層協議体」の他、地域特性を踏まえた話し合いや取組をする「第2層協議体」が7か所設置されています。

生活支援コーディネーターとは

地域のニーズや課題を把握し、解決できそうな人や場所・団体などを探して、集めた情報と人の橋渡し等を担っており、市内には、現在4名配置されています。

また、協議体の運営を支援し、地域住民と一緒に課題解決に向けた検討を行うとともに、住民の自発的な取組を支援します。

コロナ禍で、さまざまな世代の社会的孤立が叫ばれる中、改めて地域で支え合うことの重要性が注目されています